

令和 2 年度松園福祉会事業経過報告

松園福祉会の基本理念である「こころのふるさとの実現に向かって」に基づき、地域に根ざし、利用者の声に耳を傾け、よりよいサービスを提供し、安心して利用いただけることを目標とし、関係機関及び役員、評議員のご指導、ご支援をいただきながら鋭意事業の充実を図った。

第二に、令和 2 年度は新型コロナウイルスまん延の影響により、各種行事の中止や規模を縮小しての開催と例年とは異なる対応となった。県内でも感染者が多く確認される中、各施設とも感染対策を徹底することにより、当法人が運営する施設の児童、入所（居）者、利用者及び職員の感染を防止することが出来た。

介護事業では、花巻あすかの里、花巻あすかの杜ともに、特養部門で新型コロナウイルスまん延の影響により新規入所（居）申込者の方への面会制限などにより調査に時間を要するケースが多くあった。また、短期、通所、訪問介護部門では、感染への不安から利用を控えるケースがある一方で、居宅部門においては新型コロナウイルス関連の相談が増加した。

保育事業では、各保育園ともに保護者の協力のもと感染対策に日々努めた。令和 2 年 4 月からつくし保育園が小規模保育事業 A 型として、10 名の入所児童により開園し、3 月 26 日の修了式で松園保育園、日居城野保育園へ各 2 名ずつの児童を送り出した。松園保育園では、3 月末で定員（60 名）に対し 16% 増の（70 名）の入所児童であった。3 月 30 日の卒園式では、13 名の卒園児を 5 小学校に送り出した。日居城野保育園では、3 月末で定員（80 名）に対し 11% 増の（89 名）の入所児童であった。3 月 27 日の卒園式では、16 名の卒園児を 6 小学校に送り出した。

第三に、人事に関しては、花巻あすかの里、花巻あすかの杜において 18 名の採用、3 月末までに 21 名の退職者があり、パートタイム職員が増加する傾向にある。

松園保育園、日居城野保育園、つくし保育園においては、9 名の採用、3 月末までに 6 名の退職者があった。

産休及び育休の職員がある施設では、産休代替職員を十分に補充することは難しかったが、介護事業及び保育園とも業務に支障をきたすことはなかった。

第四に、令和 2 年 12 月 15 日に花巻あすかの里、12 月 18 日に花巻あすかの杜に県南広域振興局保健福祉環境部長寿社会課による指導監査があり、あすかの里では口頭指導事項 3 件、あすかの杜では指摘事項 2 件、口頭指導事項 1 件であった。

また、令和 2 年 7 月 22 日に松園保育園及び日居城野保育園に県南広域振興局保健福祉環境部指導監査課による指導監査があり、また、令和 2 年 11 月 6 日につくし保育園に花巻市教育委員会教育部こども課による指導監査があり、各施設とも指摘事項はなかった。

第五に、監事による内部監査を年 3 回実施した。

第六に、令和 3 年 2 月 18 日付けで苦情解決第三者委員会へ新型コロナウイルス感染予防対策のため会議の開催中止、苦情件数 0 件及びひやり・はっと及び事故報告の内容を書面にて送付し、委員 2 名より了承を得た。